

生きててよかった

三月十一日

しんじられない大じしん

夕方家族はそろったけどお母さんは、かま石だ。

お母さんはつ波で流されてしまったのだろうか。

次の日、みんなでかま石へ

口内の交差点でけいかに止められてしまった。

その次の日、お父さんが回り道をしてかま石へ

お母さんのしょく場へ行くと、ちょうどお母さんが出てきた。

すごいいきおいでだきついた。

お母さんも泣いていた。

お母さんにあえた三分間

お母さん生きててよかった。

つ波にながされなくてよかった。

神様、おばあちゃんありがとう。

これからみまもっていてください。